

新学期における子供の交通事故防止

○歩行中の年齢別死傷者数は、7歳児が突出！

4月は新入学のシーズンですが、心配なのが交通事故です。歩行者の事故のうち、最も多いのが7歳児の事故です。特に新一年生は新たに交通社会の一員になりますが、道路上での危険に対する知識が未熟な上、保護者と離れて子供同士で行動する機会が増えるため、交通事故に遭う危険性が高まります。



○小学生の交通事故は下校時からの時間帯に多発！

小学生の交通事故が多発する時間帯は、下校から遊びに出かけ、帰宅するまでの時間帯、15時台～17時台で、事故の多くは、道路への飛出し、車両の直前・直後の横断などです。

○保護者やドライバーの皆さんへのお願い

保護者の皆さんは、新一年生に交通ルールやマナーを教えるためにも、自宅から学校までの通学路を一緒に歩いて、道路の飛出しがどんなに危険かを教えてください。

その上で、安全な道路の渡り方など交通安全に向けたルールを教えてください。

ドライバーの皆さんは、子供の動きに注意しながら、安全な速度と車間距離を保って、歩行者に優しい運転をお願いします。

昭代

柳川警察署
74-0110
昭代交番
内線 500

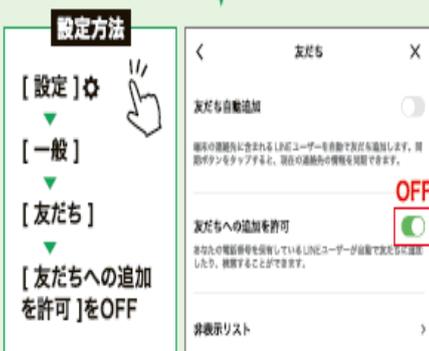


柳川署ホームページ

SNS型投資・ロマンス詐欺に注意！

被害防止のためのLINEの遮断措置の方法です。

電話番号による検索阻止



IDによる検索阻止



巡回連絡へのご協力をお願い
制服の警察官が、大雨等の災害や交通事故に遭った場合などに、安否の確認や緊急の連絡を行うために、ご家族のお名前や連絡先をお聞きします。

お聞きした情報が外に漏れることはありません。

※ 3月・4月の重点地区
間・西浜武・田脇・久々原・南浜武・吉原・七ツ家・古賀
(そのほかの地区を回ることもあります。)